

子どもサンデー教室⑦ 「おいしい料理を作ろう」

(12月11日)

大磯プリンスホテルの元総料理長が保健センターに来てくれ、サンドイッチの作り方を教えてくれました。



▲バターの塗り方を学ぶ子ども記者
(左から齋藤、山口、内海)

僕は作り方の順番を間違えてしまい総料理長におこられたり、スクランブルエッグが家の味とかなり違ったりしたけど、とてもおいしく作れました。今度はもっと見た目もきれいに作りたいです。
(山口健太)

パソコン講習③ 「小学生対象講座「名刺を作ろう」」

(12月17日)

色々な写真を入れたり工夫して名刺を作りました。出来上がった名刺は、

一緒に参加していた子ども記者たちと交換し、とても楽しかったです。今度はオリジナルのがきやシールにチャレンジしたいと思いました。
(齋藤亜里沙)

私はローマ字が苦手だったけど、やさしい先生が教えてくれて、慣れてくるとすらすらできて、アイデアも色々浮かんで、楽しく作れました。また参加したいです。
(蒲原なな子)



▲マンツーマンで指導いただきました!!
(左から蒲原、山口、内海、齋藤)

しめ縄で創作 正月飾りづくり

(12月18日)

2束の稲わらを交差して、最後にはじとほじをハリガネで留めてから、「ゴヨウマツ」や「水引」などで飾り付けを楽しみました。

子どもだけで参加していたのは僕だ

けだったので、指導員さんに手伝ってもらいながら、形のいいリースができました。

完成後、みんなで「わ」になって、自分の作品のよい所や難しかった点を発表しました。

今回は小田原や横浜から来ている人や大人の人が多かったみたいですが、子どもでも思った以上に簡単に楽しくできるので、是非今年のがあったら参加してみてください!!
(齋藤啓太)

しめ縄の飾りは、係りの人が用意してくれた自然の木の実や葉などで、自分の好みに合わせて飾り付けました。その中で、「水引」は右が金、左が銀というきまりがあるそうです。ちょっと変わった飾りは、ポップコーンで梅の花を作るものでした。

お正月には、自分で作った作品を玄関に飾り、とってもきれいでした。また作ってみたいです。
(内海七夕美)



▲どう?きれいにできたでしょ??
(左から内海、齋藤)

◎問い合わせ 企画室 ☎内線207

大磯町・二宮町・平塚市・平塚保健福祉事務所共催

地域福祉講演会 「地域で暮らす障害者の声」

障害をもって暮らすってどんなこと?

障害を持つ人が暮らしやすい社会、それは誰もが暮らしやすい社会と言えるのではないのでしょうか。そんな社会にするには、どうしたらいいのでしょうか?

身体障害、知的障害、精神障害をお持ちの方々から、地域での暮らし方について講演していただきます。

▶とき 2月10日(金) 午後2時～4時

▶ところ 平塚MNビル 11階第2会議室

※申し込み不要・入場料無料

※駐車スペースはありませんので、お車での来場はご遠慮ください。

◎問い合わせ 障害福祉センター ☎(73)4530